



鶴小 I C T 通信

令和3年9月15日 第1号



G I G A スクール構想の実現に向けて

Active
Adaptive
Assistive

2学期が始まって2週間あまりがたちました。夏季休業日の延長や分散登校等、急遽の変更に對して、ご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながらではありますが、子供達の日々の学びを深めてまいります。

さて、2学期に入り、一年生にも1人1台のタブレット端末が貸与され、全ての子供達がタブレット端末を用いた学習を進めています。本校では、児童一人一人の学びを充実させるため、タブレット端末の効果的な活用方法について重点的に研究を進めています。そこで、「鶴小 I C T 通信」を発行し、学級や学校全体の取組の様子等をお知らせします。不定期ではありますが、これからの教育の形をご理解いただくとともに、子供達の活動の様子が少しでも伝われば幸いです。

G I G A スクール構想とは？

文部科学省はG I G Aスクール構想について、以下のように定めています。

- 1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育 I C T 環境を実現する
- これまでの我が国の教育実践と最先端の I C T のベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す

少し難しく感じますが、「1人1台端末がある。」「学校でみんながインターネットにつないでもスムーズに学習ができる。」「それらを活用してよりよい教育を行う。」「これまで積み重ねてきた教育とこれからの教育のよいところを活かす。」といったところかと思えます。

鶴ヶ丘小学校の現状としては、「環境が整ってきたので、まずは操作に慣れ、タブレット端末でできることを知って、楽しく学習しよう。」という段階です。特に高学年は、タブレット端末を用いた授業の準備がすごくスムーズになってきました。低学年の子供達も、先生達と一緒に一生懸命操作を覚えています。もちろん、タブレット端末はあくまで道具・手段であり、使うことそのものが目的ではありませんが・・・いずれにしても、今後は楽しみです。

G I G A とは…Global and Innovation Gateway for All(全ての児童生徒のための世界につながる革新的な扉)の頭文字です。

子供の様子 6年生

一学期は Microsoft や SKYMENU Cloud といったソフトが整備されていませんでしたが、各教科の調べ学習を中心に、タブレット端末を効果的に活用して学習を進めました。教室の自分の机ですぐに調べられるので、効率よくノートに書きまとめたり、学びを深めたりすることができました。

